

まちの整備と発展へ 60億円

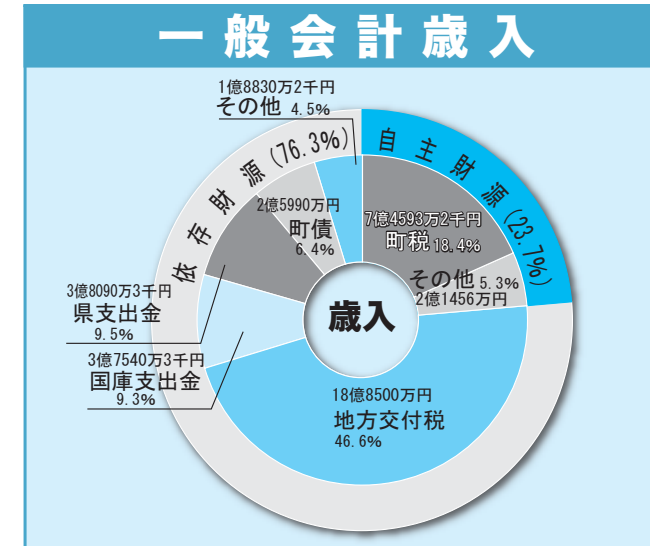
平成25年度の当初予算が3月5日から14日までの会期で開かれた3月定例議会で原案どおり可決され、一般会計と特別会計との総予算額は60億4460万円となりました。

一般会計は、40億5000万円で、前年度（平成24年度）と比較して5000万円（0.1%）の減となりました。

歳入

歳入を見ると、自主財源では町税や分担金、使用料など増が見込まれ、全体で9億6049万2千円と、前年度当初比5117万7千円の増額となりました。

依存財源では、再生可能エネルギー導入事業に伴う県支出金の増の一方で、東日本大震災に係る土木災害復旧事業終了に伴う国庫支出金の減や平泉中学校校舎改築事業などの大型建設事業に係る町債が減となることにより、全体で30億8950万8千円と、前年度当初比5617万7千円の減額となりました。



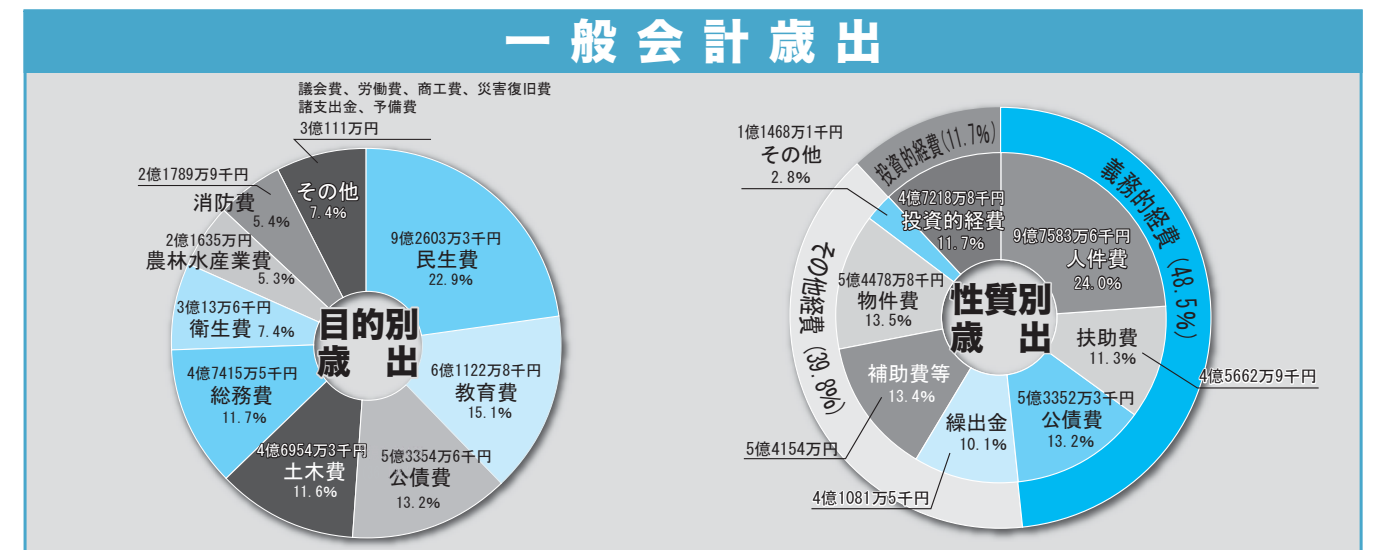
歳出

歳出を目的別に見ると、民生費が9億2603万3千円と最も大きな割合を占めています。次いで、教育費が6億1122万8千円、公債費が5億3354万6千円、土木費4億6954万3千円、総務費4億7415万5千円、以下衛生費、消防費、農林水産業費と続きます。

性質別に見ると、投資的経費は道路改良事業、特別史跡無量光院跡保存整備事業などの普通建設事業が4

億6597万2千円、災害復旧事業が621万6千円と、前年度当初比5607万5千円の減額となっています。

義務的経費については、公債費は5億3352万3千円と前年度当初比3034万4千円の減額となりました。人件費は給与の定期昇給と退職者負担金増により2012万9千円の増額、扶助費は保育所臨時職員賃金増などにより3660万2千円の増額となり、全体で19億6598万8千円と、前年度当初比で2638万7千円の増額となりました。



主な事業と予算額 (新は新規事業)

投資事業

- 町道整備事業 (中学校線、祇園線、桐畑線、中学校倉町線、三貫線).....14,381万円
- 新町道整備事業 (新井田1・2・3号線).....1,600万円
- 特別史跡無量光院跡保存修理事業.....8,050万円
- 観自在王院跡公有化事業.....6,292万円
- 再生可能エネルギー設備設置事業.....5,357万円
- 平泉遺跡群発掘調査事業.....2,030万円
- 平泉町体育館建設事業.....1,406万円
- 橋梁長寿命化事業.....1,200万円
- 生活再建住宅支援事業.....980万円
- 住宅リフォーム工事費助成事業.....820万円

主要事業

- 緊急雇用創出事業.....8,676万円
- 中山間地域等直接支払制度事業.....4,775万円
- がん等の検診事業.....1,809万円
- 景観形成推進事業.....1,792万円
- 町単独医療費助成事業.....1,101万円
- 放射線量低減化対策事業.....737万円
- 地域防災計画関連災害検証及び各種マニュアル作成事業.....707万円
- 道の駅整備事業.....552万円
- 世界遺産登録推進事業.....355万円
- 協働のまちづくり事業.....280万円

一部事務組合等負担金

- 一関地区広域行政組合負担金 (環境衛生部門).....10,957万円
- " (介護保険部門).....11,549万円
- 消防事務委託負担金.....12,612万円
- 給食事務委託負担金.....1,005万円
- 市町村総合事務組合負担金.....577万円

町債残高見込み

町債については、社会基盤や公共施設の整備などの財源として活用してきましたが、25年度末残高見込みは全会計合わせて95億6786万円で、町民1人当たりになると約116万円となります。

町債の活用にあたっては、将来の住民に過大な負担を残さないよう、財政運営の健全化に努めてまいります。

地方債現在高(見込み) (単位:万円)

会計別	平成25年度	平成24年度	比較
一般会計	515,674	530,664	△14,990
下水道事業特別会計	223,913	238,217	△14,304
農業集落排水事業特別会計	64,036	66,561	△2,525
簡易水道事業特別会計	53,156	56,859	△3,703
水道事業会計	100,007	102,810	△2,803
合計	956,786	995,111	△38,325

各会計別総括表 (単位:万円)

会計別	平成25年度	平成24年度	比較
一般会計	405,000	405,500	△500
国民健康保険特別会計	88,300	85,800	2,500
後期高齢者医療特別会計	6,830	6,720	110
健康福祉交流館特別会計	5,930	5,830	100
町営駐車場特別会計	8,190	8,100	90
下水道事業特別会計	35,960	36,040	△80
農業集落排水事業特別会計	5,960	6,020	△60
簡易水道事業特別会計	23,390	13,090	10,300
水道事業会計	3条予算 14,800	14,570	230
	4条予算 10,100	8,210	1,890
合計	604,460	589,880	14,580

一般会計の町民1人当たりの予算額は**490,850円**(486,270円)となります。

民生費	教育費	公債費	土木費	総務費
112,233円 (110,667円)	74,079円 (70,869円)	64,664円 (67,621円)	56,907円 (53,976円)	57,466円 (52,809円)
衛生費	農林水産業費	消防費	労働費	その他
36,376円 (37,308円)	26,221円 (22,969円)	26,409円 (21,470円)	10,624円 (14,572円)	25,870円 (34,009円)

※平成25年3月1日現在の人口8,251人、()内は前年度の数値、平成24年3月1日現在の人口8,339人でそれぞれ計算